

令和元年度入湯税の使途状況について

入湯税とは、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設その他消防活動に必要な施設の整備ならびに観光の振興及び観光施設の整備に要する費用に充てることを目的とした地方税です。

筑前町では令和元年度に収入した入湯税を、上水道などの環境衛生施設の整備や消火栓標識などの消防施設等の整備、登山道整備や山頂管理などの観光の振興に役立つ事業に充てています。

区 分	事業費	財 源			
		入湯税	一般財源	補助金	その他
環境衛生施設の整備	1億4,178万円	296万円	1億2,932万円	68万円	883万円
消防施設等の整備	429万円	185万円	243万円	0	0
観光振興	314万円	34万円	261万円	15万円	4万円
合 計	1億4,921万円	515万円	1億3,436万円	83万円	887万円

※この表の数値は表示単位未満を四捨五入したものです。したがって、その内訳は合計と一致しない場合があります。

令和元年度 入湯税の使いみち

